

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

LIGHT UP ROTARY

ロータリーに輝きを

2014-2015年度 国際ロータリー会長 ゲイリー C. K. ホアン



2014-2015年度

会長:吉田正道 幹事:亀井敏勝 クラブ会報委員長:関 貴之

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウェスティンゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2015 February 25

■ 2014~2015 年度方針

「職業奉仕の原点に立ち返り、いきいき(粹・意気)ロータリーライフ」

NO.30

例会報告

●第2072回例会 平成27年2月25日(水)晴

●2月は世界理解月間

●ロータリーソング 四つのテスト

●出席報告 会員 102 名中 出席67名
(94)

出席率71.28%

●ゲスト紹介

・ゲストスピーカー

元CBCアナウンサー 水谷りゑさん

・天野清美君、山田和弘君ゲスト 南館哲也氏

・武田 猛君ゲスト 杉本雅彦氏

●ニコボックス

「武田さんのご紹介で、ゲストとして「NSソリューション中部」社長の杉本さんのご来訪を心から歓迎いたします。」 天野清美君

「山田さんご紹介で、ゲストとして司法書士の南館さんのご来訪を心より歓迎いたします。」

安井隆豊君、天野清美君

「私の友人である杉本雅彦さんをゲストにお迎えいたしました。」 武田 猛君

「去る2月10日鯉光会例会には講師として「安井家具百年の道程」との題の卓話を行いましたところ名古屋和合RCより「長谷川さん」「近藤さん」「服部 滋さん」に来て頂き大変例会も盛り上がりありがとうございました。参加者も多く良かったけど講師も良かったの評判です。」 安井隆豊君
「次年度の委員会組織がほぼ、決まりました。皆さんご協力宜しくお願いします。」

丸山弘昭次年度会長

田中正次次年度幹事

「欠席が続きましたので」

柏木順壺君

本日のニコボックス 6件 16,000円

累 計 147件 1,860,000円

亀井敏勝幹事報告

▽名古屋瑞穂ロータリークラブより例会場臨時変更のお知らせ

3月5日(木)12:30~13:30の例会は、名古屋東急ホテル4階「舞の間」で行います。

▽名古屋地区ロータリークラブ合唱団連合会、東日本大震災チャリティコンサート2015 開催のご案内。

※受付に資料がございます。

▽当クラブ行事予定

・2月25日(水) 本日例会終了後、クラブアッセンブリーを行います。クラブアッセンブリー終了後、理事会を行います。

・3月12日(木) 東名古屋分区 IM。
名古屋東急ホテル
受付 15時~16時
式典・講演 16時~17時45分
休憩 17時45分~18時10分
懇親会 18時10分~20時予定

※3月11日(水)のお昼の例会は、IMに例会変更のためございません。

・3月25日(水) 例会終了後、理事会を行います。

・4月1日(水) お花見夜間例会。
18時~、場所はウェスティンゴヤキャッスルです。

※4月1日(水)お昼の例会はございません。

※本日、ご案内を配布しております。

吉田正道会長挨拶

“前野将右衛門”

京の着倒れ、大阪の食い倒れ、美濃の系図倒れといひます。美濃の人たちは自分たちの家系を誇りに思っているということです。父さん、母さん、爺さん、婆さんと、たどり続けると、一つとして切れ目のない命のリレーに行き着きます。計算上(2の乗数)、27代前で1億人を超えます。1代25年とすると700年前です。その頃の日本の人口は600万人く

らい。皆なにがしかの共通の血脈につながるのだと思います。更にその先をたどると、生命誕生までさかのぼります。壮大な生命観、宇宙観に至ります。

さて、私のルーツですが、時代は戦国の世の話です。前野将右衛門という武将がいました。豊臣秀吉の側近として活躍し、のち、関白豊臣秀次の後見役となり、秀次事件に連座して自身も自害しました。この前野将右衛門、実はわたしの在所にゆかりのある人物です。在所は尾張北西部、愛知県江南市前野町。ここの旧家、吉田家の蔵から見つかった「武功夜話」なる文書があります。そこには、織田信長、豊臣秀吉、蜂須賀小六などが登場します。若き前野将右衛門は蜂須賀小六の弟分として川並衆という木曾川沿いに勢力をもった土豪であったとのこと。彼は前野村、蜂須賀小六は近在の宮後村に住んでいました。二人はのちに秀吉に仕えます。また、両村の近くに小折村があり、灰と油を扱ひ、馬借（運輸業）を生業とする武家商人、生駒家が居を構え、吉乃という娘がいました。たいそうな美人だったようで、のちに織田信長の側室となります。秀吉もこの生駒屋敷で吉乃を縁として信長と出会い、仕えるようになったとのこと。信長との間には、信忠、信雄、徳姫の三人の子をもうけます。信長は近従を引き連れ生駒屋敷に足しげく通ひ、吉乃に一方ならぬ愛情を注いだと記述されています。信長最愛の女性だったようで、信長の小牧山築城とともに移り住んだが、産後の肥立ちが悪く、短い生涯を終えました。冷酷非情といわれる信長が涙を流したとされています。武功夜話によれば、前野将右衛門は蜂須賀小六らとともに秀吉に合力して、かの有名な墨俣一夜城を築いたとされています。木曾川の水運の利に恵まれた川並衆ならではの活躍で、秀吉とともにその後の出世の糸口をつかんだのです。

こののちの話は最初にお話しした通りです。

前野家は将衛門の甥、前野雄善（かつまさ）が前野村へ帰り、その後、武門を捨て、百姓になり、姓を吉田とあらため庄屋となったとのこと。この一統に連なるのが私の実家ということになります。一族の手柄話を中心にまとめた物語、武功夜話。敗者の物語ともいえます。勝者の正史ではありません。

卓 話

音読のすすめ

元CBCアナウンサー 水谷りゑ プロフィール

昭和58年4月CBC中部日本放送アナウンス部入社。TV「ニュースワイド」キャスターを4年担当。ラジオ「カトレアミュージック」パーソナリティ担当。平成14年より朗読活動を始める。



平成18年より桑名市立中央図書館対面朗読ボランティアの朗読を指導。平成20年、くわな市民大学講師。平成22年より桑名市内の小学校、宅老所、福祉施設に出向き出張朗読をすお話宅配便「すきっぷ」を立ち上げ、代表をつとめる。

朗読はジャンルを問わず、ヴァイオリン、オーボエ、ピアノ、琵琶、笛などとのコラボレーションでの朗読会も開く。

「本を読もう、心で聴こう。～いのちを育む心とは～」と題する講演会も開く。

宗次ホールでの出演公演に、中国笛奏者劉一氏との共演「源氏物語」、琵琶奏者北川鶴昇氏との共演「奥の細道」、ピアニスト木曾真奈美さんとの共演「新美南吉の世界」がある。

平成26年4月愛表を務めるお話「宅配便すきっぷ」が文部科学大臣表彰を受賞。

●第8回理事会（平成27年2月25日（水）クラブ協議会終了後 ウェスティンナゴヤキャッスル）

- ・2015～16年度各委員会組織図の件
- ・米山奨学生の件
- ・新入会員 的場武史（まとば たけし）氏
花橋君紹介 職業分類：保険
- ・5月27日（水）家族会の件
- ・その他

●3月度誕生日祝福

会 員	ご夫人
片桐寛治 君(3月4日)	今村孝治 夫人(3月1日)
二村伝治 君(3月9日)	町田重夫 夫人(3月2日)
武藤 博 君(3月11日)	武藤 博 夫人(3月5日)
丸山弘昭 君(3月14日)	木本三夫 夫人(3月23日)
高木一平 君(3月14日)	石原敏夫 夫人(3月24日)
小松佳史 君(3月14日)	加藤重和 夫人(3月27日)
前野智純 君(3月17日)	
上野山 進 君(3月17日)	
服部 滋 君(3月21日)	
富島照男 君(3月22日)	
林 邦司 君(3月27日)	
端山佳誠 君(3月30日)	
服部雅紀 君(3月30日)	

例会	月日	今後の予定
第2073回	3.4	会員 鷺塚貞長君 「何故、少子化が進むか」
第2074回	3.12 (木)	IM登録 15:00～受付 名古屋東急ホテル (3/11(水)例会変更)

○このウィクリーは再生紙を使用しております。